



# キラリ☆ 川北中

川北中学校 学校だより



## 卒業証書授与式

2021/3/12

町長、教育長、保護者、教職員が見守り、1、2年生もビデオで参加する中、精一杯の卒業式を行うことができました。これも、2年生を中心に晴れ舞台の大切さを理解して、裏方に徹して、準備をしてくれたお陰です。

3年生は、17日に公立高校の合格発表があり、大きな結果を残しました。難関突破できたのは、1年生の頃からコツコツ積み上げてきた学力と人間力の賜物であると思っています。結果的には、第1志望に叶わなかった人もいましたが、これまでの努力は決して無駄になることはありません。これから先どこかで花開くことを信じています。

式辞で紹介した利根川進氏の言葉「あきらめず解決、それ自体を楽しむ」は、困難なときに自分自身の力になってくれます。川北中の仁智・創造・自立の精神にも当てはめて、本校で学んだことを、さらに熟成させ、一人一人の成長に繋げることを期待します。

4月以降、金沢ケーブル 35ch で放映予定

発行者 川北町立川北中学校長 田中 守

令和3年3月24日 第13号



### 式 辞（一部抜粋；卒業生へ贈る言葉）

積極的に授業に参加する姿や、落ち着いた受験勉強など、学力向上への取り組みは、下級生へのお手本となるものでした。

部活動では、コロナ禍で、県大会等すべての上位大会が中止になってしまいましたが、「三年生に花道をつけてあげたい」この思いが一つになって、七月十八日、一九日に、能美中体連交歓会が、実現しました。休部期間が何と三ヶ月というブランクを感じさせないプレーを各会場で見ることが出来ました。

運動会の代替行事を十月八日に行うことが出来ました。題して、「川中スポーツフェスティバル」、前期生徒役員が、素敵な名称をつけてくれました。午前中の四種目でしたが、どの競技もクラスの団結力なくしては、成立しない競技ばかりでした。その中でも、ハの字ジャンプと全員リレーは一人ひとりが力を補い合っている様子がひしひしと伝わってきました。生徒会長の木原拓洋君は、新聞社のインタビューに答えて、「普段の運動会ならリレーは選抜選手しか出られなかった。生徒みんなで走ったからこそ、想い出に残る行事になった。」と述べました。今年の、生徒会スローガン「繋ぐ。繋げる授業、繋がる笑顔」を含めて、みなさんの方が、コロナ禍の覚悟が決まっていて、ピンチをチャンスに変えているなど感じ、私自身しっかりしなければと皆さんから学ぶことが出来ました。本当にありがとう。

## 1年職業講話

2021/2/28



1年生の総合的な学習の時間に、川北町で様々な仕事をされている方々6名よりお話を、真剣に、興味を持って聞きました。仕事のやりがいや大変さについて、間近に感じる事が出来て、自分自身の将来についても考える機会となりました。将来の夢を持つことで、自身の成長が、より加速されます。

## 立会演説会・選挙

2021/2/28



来年度に向けて、生徒会役員の立会演説会および選挙が行われました。演説では、挨拶などで、さらに全校生徒が気持ちよく過ごせる学校をつくらうという意気込みが全員から伝わってきました。一人ひとりの思いがあれば、日本一の学校も夢ではありません。伝統を受け継ぎ、さらなる進化を期待します。

### 令和3年度前期 生徒会役員のみなさん

会 長	藤森 悠	副会長	谷佐 瑠渚
書 記	松木 沙羅	山口 恋弓	
会 計	橋場 茜	生活委員長	畑中 凜生
文化委員長	畑 圭佑	保体委員長	吉野 朱音
衛生委員長	安田 尚暉	給食委員長	森田 智也
放送委員長	松本 佳己		